

東京外国語大学若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム (TUFS-ITP (アジア・アフリカ)) 「成果報告会」および「研究計画報告会」

TUFS-ITP(アジア・アフリカ)は2007年に日本学術振興会(JSPS)に採択されて本学が行っている5年間のプログラムです。

このプログラムは、本学を中心に形成されているアジア・アフリカ研究・教育コンソーシアム(CAAS)を活用した国際的な連携体制を構築し、アジア・アフリカの諸事情に通じつつ、欧州等における学界で活躍しうる若手研究者を養成することを目的としています。今回の報告会では、2008年度にTUFS-ITP(アジア・アフリカ)により海外の研究機関に派遣された若手研究者の成果報告及び2009年度に派遣予定の研究者の研究計画報告を行うことにより、各研究者の研究成果を最大化すること、派遣研究者間の情報交換を行うこと、また、本プログラムを広く学生、教職員に広報することを目的としています。

日時： 2009年4月16日(木) 10:00-12:00
場所： 事務局棟2階 中会議室

1. プログラム紹介 青山 亨 TUFS-ITP (アジア・アフリカ) 事業委員長

2. 研究者報告

1) 田中浩典 (博士課程後期)

【派遣先】 ホーチミン国家大学人文社会科学大学(ベトナム)(2008.3.27-2009.1.8)

【研究テーマ】 ベトナムにおける大乘仏教と上座仏教の接触・交流

2) 幸加木 文 (博士課程後期)

【派遣先】 イスタンブル・ビルギ大学欧州連合研究所(トルコ)(2008.8.5-2009.3.31)

イスタンブル・ビルギ大学欧州連合研究所(トルコ)(2009.5.1-2009.11.30)

及びロンドン大学東洋・アフリカ研究学院(SOAS)(英国)(2009.12.1-2010.2.28)

【研究テーマ】 現代トルコにおける国家の正統性とイスラーム

3) 藁科 智恵 (博士課程後期)

【派遣先】 マールブルク大学(ドイツ)及びライデン大学(オランダ)

(2008.8.25-2009.2.24)

【研究テーマ】 20世紀前半ドイツの知的状況におけるアジア的モメント

4) 中島 久朱 (博士課程後期)

【派遣先】 ロンドン大学東洋・アフリカ研究学院(SOAS)(英国)(2008.9.1-2009.2.28)

【研究テーマ】 英国に在住するアジア系移民コミュニティにおける教育背景と課題

5) Moedeb Ouael (博士課程後期)

【派遣先】 ロンドン大学東洋・アフリカ研究学院(SOAS)(英国)(2009.5.1-2009.6.30)

及びフランス国立東洋言語文化学院(INALCO)(フランス)(2009.9.1-2010.3.31)

【研究テーマ】 Ethnic and race relations and their impact on the integration of immigrants in host societies: The case of North African Arab/ Muslim Immigrants in France

主催：TUFS-ITP 事業委員会

問い合わせ先： 国際学術戦略本部/研究協力課国際交流係(内線 5594)

e-mail: ofias-office@tufs.ac.jp